

南知多町 豊丘地区 振興基本計画

発行・編集 ● 南知多町企画課（電話：0569-65-0711）
発 行 日 ● 平成 25 年 3 月



豊丘地区の将来像

住みやすい 生涯現役のまち 豊丘

計画の趣旨

この計画は、地区の皆様とともに、法規制や財政の制約にとらわれず地域の夢をのせた将来像を描いたものです。ひとつでも多くの事業が実現できるように地域と行政が力を合わせて取り組んでまいります。

策定経過

地区住民会議を3回開催しました。
第1回 平成 24 年 11 月 14 日『地域の課題を考えよう』
第2回 平成 24 年 12 月 5 日『地域の振興計画を考えよう』
第3回 平成 25 年 1 月 17 日『地域の振興計画案の仕上げ』

豊丘地区の概況

① 地区の概況

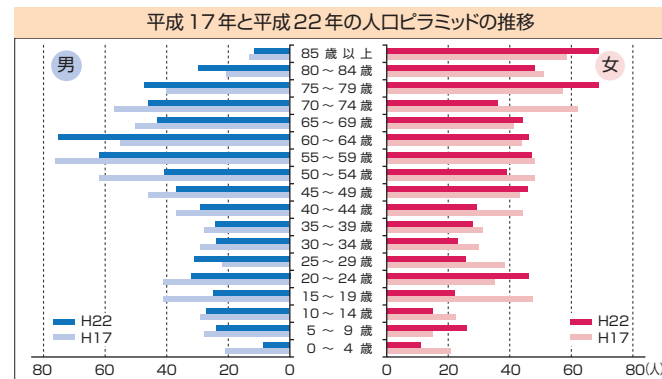
- ・豊丘地区は、南知多道路の豊丘インターが設置されており、広域交通の利便性が高い地域です。
- ・豊丘インター近くの街道沿いには、約 200 万本ものコスモスが植えられており、「花ひろば」には菜の花、ポピー、ポーチュラカなど季節の花が植えられており、季節の色合いと香りを楽しむことができます。また、三河湾に面する乙方・山田海岸では、潮干狩りが楽しめます。
- ・地区内には特別養護老人ホームや授産施設などの福祉施設や医療機関も立地しています。



人口・世帯の状況（平成 22 年国勢調査）				出生数の推移			
総人口	1,288 人	0～14 歳	112 人	高齢化率	34.5 %	H19 年度	H20 年度
男 性	618 人	15～64 歳	732 人	世 帯 数	315 世帯	2 人	6 人
女 性	670 人	65 歳以上	444 人	平均世帯人員	4.09 人/世帯	H21 年度	H22 年度
						3 人	2 人
							9 人

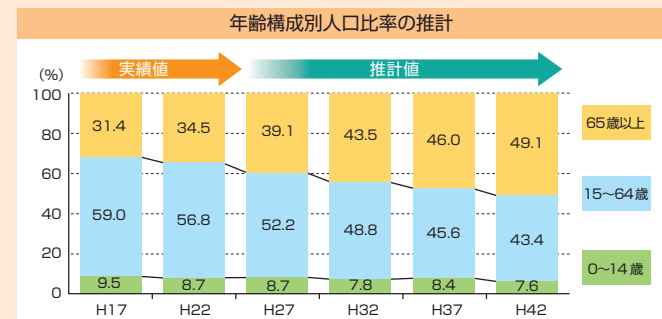
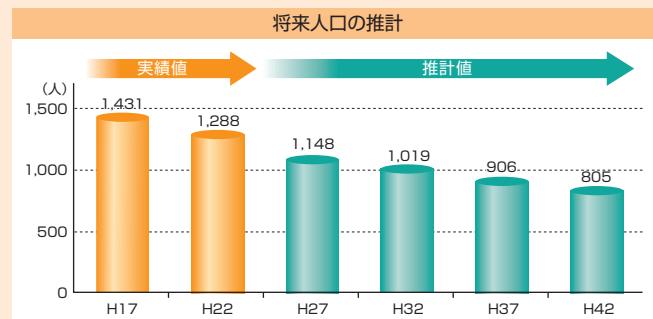
② 地区の人口

- ・地区の人口は 1,288 人、世帯数は 315 世帯で、町全体の人口の 6.3% を占めています。
- ・年齢別にみると、「0～14 歳」が 112 人、「15～64 歳」が 732 人、「65 歳以上」が 444 人で、65 歳以上高齢化率は 34.5% となっており、町全体の高齢化率 29.6% よりも高くなっています。
- ・人口ピラミッドをみると、男性では「60～64 歳」、女性では「75～79 歳」、「85 歳以上」が多くなっており、年々少子高齢化が進行しています。



将来人口の推計

- ・地区の将来人口を推計すると、年々人口は減少し、平成 32 年には 1,019 人、平成 42 年には 805 人となることが推計されています。
- ・65 歳以上高齢化率も平成 32 年には 43.5%、平成 42 年には 49.1% になることが推計されています。



豊丘地区の主要課題

課題① 人口減少対策

年々、人口が減少し、少子高齢化も進んでいることから、若者が町外へ流出しないようにするとともに、新たに町外からの移住促進を図り、人口の維持に努めていく必要があります。

課題② 豊丘むくろじ会館の有効活用

旧豊丘小学校である豊丘むくろじ会館は児童用図書室や図書閲覧室、会議室、資料室として施設利用しているだけであり、老若男女が利用できる施設として有効に活用していく必要があります。

課題③ 新運動公園の有効活用

新運動公園周辺は高台であり、安全性が高い地域です。また、グラウンドやテニスコート、特別養護老人ホームあい寿の丘などがあり、これらを中心として、福祉、スポーツ・文化、教育などの拠点として有効に活用していく必要があります。

課題④ 観光資源の有効活用

地区内には海岸、里山、農地など多様な環境があり、知多八十八か所の仏閣、スポーツ・文化施設なども充実しています。また、「花ひろば」をはじめ、イチゴ狩り、潮干狩りなどを楽しめるスポットやホテルが生息する場所があります。これらの魅力的な資源を観光資源として有効に活用していく必要があります。

課題⑤ 農業の活性化

農業者の高齢化や産業としての低迷などから担い手等が不足するとともに、耕作放棄地も増加しています。農業や農産物を観光資源として活用したり、耕作放棄地を有効に活用し、農業を活性化していく必要があります。

まちづくりの目標

目標 1

みんなが
住みたくなる
快適なまち

安全・安心に通行できる道路整備や住宅地の整備を進め、交通アクセスを充実させるとともに、既存施設を有効に活用しながら、子どもからお年寄りまでが暮らしやすい、みんなが住みたくなる快適なまちをめざします。



目標 2

地域資源を
生かした
観光のまち

地区内の自然、歴史、文化的な資源を保全するとともに、地域内の資源を楽しむことができる散策ルートを整備するなど、地域資源を生かした観光のまちをめざします。



目標 3

農を
生かした
まち

耕作放棄地などを有効に活用し、産直施設や観光農園など、農に親しめる観光農園ゾーンを整備するとともに、付加価値の高い農業を展開できる環境を整備し、農を生かしたまちをめざします。

1 みんなが住みたくなる快適なまち

住環境の整備

生活道路の拡幅

- ・馬道から体育館、農協、県道に至る道路などへの歩道の整備
- ・住宅の近くまで車で入れるよう、生活道路の拡幅整備を進めるための制度の検討
- ・生活道路の拡幅整備

住宅地の整備

- ・若い世帯などが住宅を建てられるよう、空き家跡地などを活用して、新規住宅用地の整備

家庭菜園付の別荘地の整備

- ・高台にある農地を宅地化し、家庭菜園付の別荘が建てられるように整備
- ・安全で自然に恵まれた住宅地としてアピール

新市街地の整備

- ・商業施設などの生活利便施設を誘致した新市街地の整備

街路灯の整備

- ・安全・安心に通行できるように、生活道路への街路灯の整備

空き家対策

- ・地域の環境を保全し、空き家・空き地を有効活用するため、空き家条例の検討
- ・都市住民の移住を進めるため、空き家バンク制度の活用

公共交通

海っ子バスの充実

- ・通勤・通学しやすい、生活しやすい交通環境に向けた、海っ子バスの増便や運行時間帯、学生の運賃割引等の検討

道路整備

(都)知多東部線の整備

主要地方道半田南知多公園線の整備(四車線化)

広域農道の早期整備(豊丘地区は完成)

歩道設置事業(県道豊丘豊浜線)

広域農道へのアクセス道路の整備

市街地整備

土地利用規制の緩和

- ・町内企業の流出を防止するとともに、地区全体の適切な土地利用を促すための土地利用規制の緩和

福祉・教育

保育所・小中学校の統合・整備 (福祉・教育ゾーン)

- ・福祉・教育ゾーンの拠点として、津波対策・避難所を兼ねた保育所・小中学校の統合・整備

防災

津波一次避難場所及び避難路の整備

- ・豊丘むくろじ会館等の慣れた場所で身近に避難できる新たな津波一次避難場所の整備
- ・高齢者や車いすでも安心して避難できるよう、避難路の拡幅や舗装の整備、草刈り等の強化
- ・避難しやすいよう、避難場所や避難路を示す案内板などの設置と住民への周知徹底

施設・拠点整備

豊丘むくろじ会館を活用した周辺整備

- ・豊丘むくろじ会館の活用方法の検討

仮の保育所

地域住民が講座を開いたり、趣味を披露できる生涯学習の場

喫茶店やスナックなど、地域住民が集い憩えるような交流拠点

観光案内所、郷土資料館など、観光的な施設

キャンプなどができる施設、スポーツ施設

子どもから大人まで、食と農が学べる百姓学校ができるような宿泊環境も整った施設

- ・地域の雇用を生み出し、集客施設とするため、豊丘むくろじ会館の企業への貸し出し

2 地域資源を生かした観光のまち

観光施設整備

観光開発ゾーン

- ・観光開発ゾーンの拠点として、産直施設や潮干狩りなどの体験型観光施設、農産物、海産物をその場で楽しめるバーベキュー場やレストランの整備
- ・来客のための駐車場の整備

散策ルートづくり(海岸や河川などの水辺空間等を活用した散策ルートの整備)

- ・知多八十八カ所のお寺など豊富な歴史資源をつなげて、地元の人も散歩できるような散策ルートの整備
- ・散策ルート沿いに、季節ごとに楽しめる花畑と、散策しやすいサイン・道路の整備
- ・既存の施設や民間の施設などを活用した、散策者が利用できる休憩所やトイレの整備

レンタサイクル施設の設置

- ・地域内を気軽に回ることができるよう、レンタサイクル施設の設置とレンタサイクル事業の実施

環境保全

里山、ホタルの保全 (樹林地の保全)

- ・ホタルを守るため、里山の維持管理

3 農を生かしたまち

観光農業の推進

観光農園ゾーン (農業振興ゾーン)

- ・観光農園ゾーンの拠点として、味覚狩りや体験農業、工芸体験などができるような施設の整備
- ・味覚狩りや体験施設に訪れた観光客が、生産者と交流できるような産直施設の整備

観光農業等新規就農者の誘致

- ・観光農業などへの、新規就農者の誘致

豊丘地区振興基本計画図

将来像

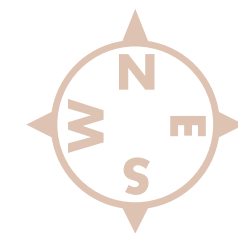
住みやすい 生涯現役のまち 豊丘

まちづくり目標

目標1 みんなが住みたくなる快適なまち

目標2 地域資源を生かした観光のまち

目標3 農を生かしたまち



観光農園ゾーン
(農業振興ゾーン)



豊丘むくろじ会館を活用した周辺整備

子どもの遊び場の整備

乃木山展望台の整備

主要地方道半田南知多公園線の整備
(四車線化)

里山、ホタルの保全
(樹林地の保全)

広域農道の早期整備
(豊丘地区は完成)

歩道設置事業(県道豊丘豊浜線)

観光開発ゾーン

津波一次避難場所及び避難路の整備

(都)知多東部線の整備

街路灯の整備

生活道路の拡幅

保育所・小中学校の統合・整備
(福祉・教育ゾーン)



観光農園ゾーン
(農業振興ゾーン)

家庭菜園付の別荘地の整備

広域農道へのアクセス道路の整備

地図に表示できない事業

- 住宅地の整備
- 新市街地の整備
- 空き家対策
- 海っ子バスの充実
- 土地利用規制の緩和
- 住民が利用しやすい公共施設の
管理制度の構築
- 散策ルートづくり
(海岸や河川などの水辺空間を
活用した散策ルートの整備)
- レンタサイクル施設の設置



観光農業等新規就農者の誘致

凡 例

市街化区域	
目標1 みんなが住みたくなる快適なまち	道路：未整備 道路：整備済 津波一次避難場所
目標2 地域資源を生かした観光のまち	
目標3 農を生かしたまち	

…住民会議等で提案された事業・取組

…既存計画で位置づけされている事業・取組

